

平成25年8月7日第5回三次市議会臨時会を開会した。

1 出席議員は次のとおりである（24名）

1番 吉岡 広小路	2番 須山 敏夫	3番 齊木 亨
4番 小池 拓司	5番 鈴木 深由希	6番 桑田 典章
7番 池田 徹	9番 久保井 昭則	10番 助木 達夫
11番 新家 良和	12番 福岡 誠志	13番 山村 恵美子
14番 澤井 信秀	15番 杉原 利明	16番 穴戸 稔
17番 保実 治	18番 大森 俊和	19番 竹原 孝剛
20番 平岡 誠	21番 小田 伸次	22番 林 千祐
23番 亀井 源吉	24番 伊達 英昭	26番 沖原 賢治

2 欠席議員は次のとおりである（2名）

8番 岡田 美津子	25番 國岡 富郎
-----------	-----------

3 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（25名）

市長 増田 和俊	副市長 高岡 雅樹
副市長 津森 貴行	総務部長 元 廣修
特命プロジェクト推進部長 堂本 昌二	財務部長 福永 清三
地域振興部長 藤井 啓介	産業部長兼農業委員会事務局長 上岡 譲二
福祉保健部長 森田 和利	子育て支援部長 瀧 奥恵
教育長 児玉 一基	教育次長 白石 欣也
建設部長 花本 英蔵	水道局長 坂本 高宏
総合窓口センター部長 部谷 義登	市民病院部長 山本 直樹
君田支所長 平岡 淳	事務部長 布野 博美
作木支所長 瀧 奥祥二郎	布野支所長 反田 博美
三良坂支所長 片岡 法生	吉舎支所長 木屋 繁広
甲奴支所長 内藤 かすみ	三和支所長 細美 好宏
監査事務局長 伊川 文雄	選挙管理委員会事務局長 上野 哲之

4 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名（5名）

事務局長 大鎗 克文	次長 吉川 一也
議事係長 中村 静明	政務調査係長 明賀 克博
政務調査主任 瀧熊 圭治	

5 会議に付した事件は次のとおりである

日程番号	議案番号	件名
第 1		会期の決定（1日間）
第 2	議案第64号	工事請負契約の締結について（原案可決）

平成25年8月三次市議会臨時会議事日程

(平成25年8月7日)

日程番号	議案番号	件名
第 1		会期の決定（日間）…………… 5
第 2	議 64	工事請負契約の締結について…………… 5


~~~~~ ○ ~~~~~

——開会 午前10時 0分——

○議長（沖原賢治君） 皆さんおはようございます。

ただいまの出席議員数は24名であります。

これより平成25年第5回三次市議会臨時会を開会をいたします。

本日の会議録署名者として、宍戸議員及び杉原議員を指名をいたします。

この際御報告をいたします。

本日の会議の欠席者として、國岡議員、岡田議員が一身上の都合により欠席する旨届けがありましたので、報告をいたします。

ここで増田市長から発言をしたい旨申し出がありますので、この際これを許します。

（市長 増田和俊君、挙手して発言を求める）

○議長（沖原賢治君） 増田市長。

○市長（増田和俊君） 議員の皆さんおはようございます。

本日は、平成25年第5回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私とも大変お忙しい中、御参集賜り、厚く御礼を申し上げます。

お許しをいただきましたので、ここで若干の行政報告をさせていただきたいと思っております。

本日、議案として提出させていただきました三次市立三良坂小中一貫教育校（仮称）小学校棟新築等工事につきましては、第1回の入札が不調となり、御心配をおかけしておりましたが、今回、仮契約を締結し、本契約について提案することができました。議員各位におかれましては、何とぞ御理解をいただきまして、御可決をお願いするものでございます。

なお、工期は平成26年12月に完成としております。

小学校棟は、隣接しております三良坂中学校と一体化させ、また平成27年4月に、三良坂町内3校の小学校を統合することで、一体型小中一貫教育を実現するものでございます。

また、三良坂中学校は、本年度、耐震補強等の工事を行っており、これらの工事の完成により、市内の全小・中学校の耐震化事業が終了することとなりました。

次に、三次工業団地への工場立地の合意について御報告をさせていただきます。

一昨日になりますが、三次市は、8月5日付で三次工業団地へ工場等の立地を計画する株式会社サニクリーン広島と、同社が立地予定する土地所有者JUKI株式会社の三者で、立地に向けて相互協力して必要な協議を進めていくことで合意に至りました。株式会社サニクリーン広島は、広島市中区に本社を置き、広島県及び島根県全域並びに山口県及び鳥取県の一部を営業エリアとして、環境衛生食品やユニホームのレンタルなどの事業を展開しており、従業員数は640人、年間売上高は82億円を計上する企業でございます。このたび同社は、新たなレンタルユニホームなどのクリーニング事業を営業エリア全域で展開することに当たり、三次工業団地内のJUKI株式会社所有地約1.5ヘクタールを取得し、拠点となるクリーニング工場、物流センター等の建設、さらには30人程度の新規雇用を計画されております。三次といたしましては、同社の立地が新たな雇用の創出と三次工業団地の利活用に大きな効果が期待できること

から、支援を検討するなど、最終的な立地の決定、早期操業開始に向けて精力的に協議を進めてまいります。

今回のように、土地規模や形状など、企業側のニーズに沿った土地が市の仲立ちにより企業間の合意に至ったことは大きな成果だと捉えております。立地に向けて、支援策や雇用面など、市民並びに議員各位にはより一層の御支援と御協力を賜りますようお願いを申し上げます。

また、昨年度、3期分譲地へ進出決定しました山陽工業株式会社につきましては、拡張移転として、新たに5名の新規雇用を予定され、本年10月中旬の操業開始を目指し、現在、工場建屋を建設中であります。あわせて御報告を申し上げます。

次に、主要事業の進捗状況について若干御報告を申し上げます。

市民ホール建設事業につきましては、7月31日に起工式を迎えることができました。今後は、周辺の皆様の御理解をいただきながら、本市の芸術文化活動の拠点施設として、平成26年の開館を目途に工事を進めてまいります。

新庁舎建設事業につきましては、8月1日から本館の解体工事に着手いたしました。工事期間中は、市民の皆様には大変御不便をおかけいたしますが、住民サービスの質を落とすことなく、周辺の皆さんの御理解をいただく中から、安全で確実な工事の執行に努めてまいります。

次に、三次駅周辺整備事業につきましては、観光情報発信施設整備を6月に工事着手し、来年1月末には完成する予定でございます。駅舎の移転につきましても、6月26日にJRと基本協定を締結することができました。引き続き、JR三次駅周辺を三次市の玄関口にふさわしいにぎわいと魅力のあるまちづくりを進めてまいる所存でございます。

これらの事業着手により、今年度のまちづくり基幹プロジェクトの方向性がおおむね定まり、安堵いたしております。今後は、これらの事業を着実に進めることで、本市の生活基盤を整え、今後の激変する財政状況に備えてまいりたいと思っております。

以上、この間の主要事業の報告とさせていただきます。

今後とも、市民の皆様並びに議員各位の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。行政報告とさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 会期の決定

○議長（沖原賢治君） 日程第1、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、本日の1日間としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（沖原賢治君） 異議なしと認めます。

よって会期は本日の1日間と決定をいたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第2 議案第64号 工事請負契約の締結について

○議長（沖原賢治君） 日程第2、議案第64号工事請負契約の締結についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

(副市長 高岡雅樹君、挙手して発言を求める)

○議長(沖原賢治君) 高岡副市長。

[副市長 高岡雅樹君 登壇]

○副市長(高岡雅樹君) ただいま御上程になりました議案第64号の議案1件について御説明申し上げます。

議案第64号工事請負契約の締結について御説明申し上げます。

本案は、三次市立三良坂小中一貫教育校(仮称)小学校棟新築等工事につきまして、一般競争入札を平成25年7月29日に執行いたしました。3社による入札の結果、8億5,155万円で、株式会社加藤組に落札いたしました。よって三次市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、市議会の議決を求めようとするものであります。

以上、議案1件につきまして、よろしく御審議の上、御可決いただきますようお願い申し上げます。

○議長(沖原賢治君) 質疑を願います。

(11番 新家良和君、挙手して発言を求める)

○議長(沖原賢治君) 新家議員。

○11番(新家良和君) 議案第64号につきまして、4点御質問いたします。

まず第1点目は、6月28日の1回目の入札で不落という、先ほど市長の報告にもありましたように不落になり、今回の結果になったんですけれども、本来ならば、ここで落札をされて、第4回の臨時議会で新庁舎建設と同じように工事請負契約の締結について提案があり可決をすると、そのような手順になったらと思うんですけれども、不落になったことによって、このときに、4月の最新単価で材料費を計算したということでございましたけれども、今回の7月29日の落札においては、7月度の最新の材料費をもって計算をした結果、今回の落札に至ったと、そのような報道がございました。それにつきまして、6月28日の第1回入札の時点と同時期に市役所新庁舎の建設の入札もございました。こちらのほうは、落札をして、さきの臨時会で議決したところがございますけれども、市役所新庁舎の建設も同じ時期ですから、同じ4月の最新の材料費で計算されたと思うんですけれども、片方が落札になって、今回の小中一体型一貫校の小学校棟のほう不落になったのは、ただ単に材料費だけの問題でなくて、そのほかにも不落となる要因があったのかどうか、その辺の分析をどのようにされておるかお聞きしたいと思います。

さらに、4月の最新単価と7月の最新単価を比べたときに、何%アップで今回試算をされたのか、あわせてお伺いします。

それから2点目は、完成工期が平成26年12月26日という公告ございます。これは、第1回目の不落のときと同じ条件の工期で、今回公告をされておりますが、実際に、入札から落札に至るまで、1回目と2回目で約1カ月の差がございますが、そのことが工期にどのように影響してくるのか大変心配をしております。なぜ今回、工期の延期をされなかったのか。市民ホールの

建設のときには、1回目の不落で再公告は2カ月工期をずらされた経緯がございますが、もちろん平成27年4月の開校というリミットはあるんでしょうけども、1カ月工期を延ばしても、その開校には十分間に合うタイミングだと思うんですが、工期を従前と同じにされた、その理由についてお伺いします。

3点目は、工事内容でございますけども、今回の落札についての公告では、工事内容のところの昇降機設備という記載がございます。前回、不落になったときには、この昇降機設備という記載がございません。この昇降機設備は、今回新たに追加された設備なのかどうか。

最後に、小学校棟の新築は、教室全館空調を完備するという今までの説明であったと記憶しておりますが、使用される窓ガラスについてはどのような仕様でお考えになっておられるのか。また、耐震工事を行っておられます中学校棟については、この空調、窓ガラスの仕様はどのようなお考えかお伺いします。

(財務部長 福永清三君、挙手して発言を求める)

○議長(沖原賢治君) 福永財務部長。

○財務部長(福永清三君) 私のほうからは、単価見直しについて御説明を申し上げます。

今回、7月の単価と4月の単価の差ということでございますが、計算を、建設のほうですしておりますけども、刊行物の単価は多少の変動はありましたが、大きな変動はなかったということでございます。パーセントで申しますと、鉄筋であれば0.017%、鉄骨であればマイナスの0.44%といったような軽微な変動でございます。補正予算を組む必要がなかったということでございます。

また、三良坂小学校の不落についての要因でございますが、確定的な要因については、私どもはわかっておりません。

(教育次長 白石欣也君、挙手して発言を求める)

○議長(沖原賢治君) 白石教育次長。

○教育次長(白石欣也君) それでは、工期についての御質問ですが、平成26年12月26日完成ということで、前回の入札の工期と同じということで、今回落札していただきましたが、この工事につきましては、新築棟を建設にするに当たり、今のプール、それから講堂を取り壊すという工事を先に進める経緯がございまして、現在、夏休み、工事に入っております。これが解体のほうは9月いっぱいぐらいかかるということで進めてございまして、その調整も含め、前もって余裕を見て1回目の工期設定もしております。ですから、今回1カ月、入札がずれ込んだということでありましたが、余裕があると。今から業者が決定できれば、解体後に新築工事に入れるということで、工期については見直さず、このままいけるというふうに判断いたしました。

それから、昇降機につきまして、1回目の仕様の中に昇降機が見当たらなかったということですが、これについては、昇降機のほうは変更しておりません。当初から設計のほうへ入れております。

それから、中学校のほうの耐震補強工事の関係の御質問ですが、窓ガラスにつきましては、複層ガラスを入れております。それから、空調のほうにつきましては、中学校のほう等につい



ては、普通教室の空調設備を整備するというふうにはしておりません。

○議長（沖原賢治君） 小学校の窓がもう一つある。

（教育次長 白石欣也君、挙手して発言を求める）

○議長（沖原賢治君） 白石教育次長。

○教育次長（白石欣也君） 失礼しました。小学校棟、新築棟のほうのガラスという御質問でしたので、これは複層ガラスということで、小学校棟につきましては空調は全室整備をするように設計をしております。

（教育長 児玉一基君、挙手して発言を求める）

○議長（沖原賢治君） 児玉教育長。

○教育長（児玉一基君） 工事の変更をしてないということは、特に小学校の耐震の数値が非常に低いということで、できるだけ早く新築したほうへ移転をすると、そういう要望がありますし、その点について、26年12月26日までに完成し、1月からは現在の三良坂小学校の子どもたちに、できるだけ耐震が済んできちっとしたところに早く移転をさせるというような気持ちで、工期を12月26日に動かしてないということが、非常に大きな要因でございます。

（11番 新家良和君、挙手して発言を求める）

○議長（沖原賢治君） 新家議員。

○11番（新家良和君） ちょっと聞き取りにくかったところもありましたので、再度確認を含めて質問しますが、まず資材単価の件ですけれども、大きな変動がなかったということなんですけれども、今回、落札に至る予定価格については公表されておりましたけれども、1回目の入札時点では不落に終わったために、予定価格が公表されておられません。したがって、我々には幾ら単価の見直しがあったかということが理解できないんですけど、前回の価格について、常識的に考えれば、今回少し上方修正されたのではなかろうかと推定するんですけども、その辺について、もし答えられる範疇であれば答えていただきたいと思います。

あわせて、今後、資材費については、ほぼ横ばいで推移されるという見方をされておるのかどうか。将来にわたって、近未来の、これから予定されておる、例えば三次駅舎の改築であるとか、そのようなものを、今予定されておるものへの資材単価の影響が、先ほどの答弁から見ると、ほぼもうないだろう、収束しておるのではなかろうかというような感じで受けとめたんですけども、そのような考え方でいいのかどうかお伺いします。

それから、工事内容のところ、昇降設備は最初も含めてあったということで答弁ございましたけれども、最初の入札公告では、工事内容がこれ建設主体という表現をされております。今回、2回目の公告では、建築という、ただ単に建築ということで記載されてあるんですが、建築主体という表現の中に昇降機が含まれておるのかどうか。どうせ記載されるのであれば、同じ言い方にしてもらわないと、表現方法が違えば解釈も違ってきますので、その辺は御配慮願いたいのと、建築一式の中に昇降設備が含まれとったんかどうか、あわせてお願いをします。

それから、工期の件は当初から余裕を持って設定したということですが、私が心配するのは、市民ホールのとくに申し上げましたけれども、工期を無理やり短縮することによって、建築工事

の品質に影響があったら困る。どうしても短納期になりますと、いろんな面で工事内容に影響が出てくるのが一般的な考え方ですので、当初から、そういうような余裕を持っての設定であったということで変更がないということであれば、工事品質への影響は全く心配しなくてもいいと、そのように受けとめますけども、念のために確認しておきます。

(財務部長 福永清三君、挙手して発言を求める)

○議長(沖原賢治君) 福永財務部長。

○財務部長(福永清三君) 予定価格の前回と比べてということでございますが、6月28日の前回の入札が非公表でございますので、今回の予定価格の差ということについては公表できないということを御理解いただきたいと思います。

それと、単価の件でございます。使用の刊行物の単価を比較をしてみますと、昨年秋ごろからこの春までは、やはりものによっては3%から11%、2%の差で単価上昇が見られたものがございましたが、この4月からこの夏まで、この7月までにおいては、先ほど言いました多少の変動はございますが、大きな変動はなく横ばいでございますので、このまま秋口まではこの単価でいくのではないかとこのように予測をしております。

(教育次長 白石欣也君、挙手して発言を求める)

○議長(沖原賢治君) 白石教育次長。

○教育次長(白石欣也君) 昇降機の設備につきましては、これは建築一式1棟工事の中に仕様として含めておりました。

それから、工期につきまして、先ほども回答させていただきましたが、前もって余裕を組んで早目に発注しようと。どうしても、子どもたちがいる中での工事ということは避けられないということで、余裕を持って進めようということで、当初から工期にはゆとりを持っておりました。先ほども申しましたように、9月いっぱいまで解体工事ということでありますので、それを済んだ後、設置等も含め、次の新築工事に入るということで、現在の工期に、最終的な完成時期には影響がないというふうに判断しております。

それから、先ほど、その前の御質問のときに、中学校について、私、複層ガラスというふうに御答弁申し上げましたが、これは誤っております、複層ガラスではございません。普通のガラスを入れております。その改修は今回計画をしておりません。

○議長(沖原賢治君) ほかに。

(20番 平岡 誠君、挙手して発言を求める)

○議長(沖原賢治君) 平岡議員。

○20番(平岡 誠君) 2点ほどお伺いしたいと思いますけども、直接、建設等の関係ではないんですけども、何にしても、再入札が落札できたということについては、非常によかったというふうに思っております。

そういう中で、今回の小学校棟の建築に当たって、いわゆるプールと講堂を解体をして、そこに建つということでもありますけども、グラウンドにせり出すだろうと、現在の、思うんですけども、小中一貫校をするに当たってのグラウンドが狭くなるということでは、子どもたち

が休憩時間とか、またクラブとか、そういうもんで遊んで支障を来すのではないかということ、グラウンドが極端に言えば、今ある小学校のグラウンドと中学校のグラウンドが、それくらいの広さが必要だと思うんですが、その辺についての今後の計画はどうなってるんかということ、もう一つは、いわゆる仁賀小学校と灰塚小学校が統廃合で一貫教育でここへ来るわけでありまして、これまで統廃合については、地域の皆さんの声を尊重するという前提もあって、そういう話し合いが調った中での統廃合ということがありましたけれども、今回は、小中一貫校ということで、条件としてそれが入っておるわけで、具体的に、地域の人たちの不安というのものもあるんだろうと思いますが、具体的に、統廃合をするに当たって、教育委員会として、今どのような話が進んでおるのか。これから1年余りありますけれども、今後具体的に、地域あるいは保護者との話し合いをどう進めていくのか。これについてお伺いしたいと思います。

(教育次長 白石欣也君、挙手して発言を求める)

○議長(沖原賢治君) 白石教育次長。

○教育次長(白石欣也君) まず、グラウンドの問題です。

このたびの工事により、グラウンドと校舎の間の里道を既に公用廃止いたしました。この関係で、グラウンドの照明の移設とか、若干グラウンドが狭くなる、こういうことはありますが、ほんの1メートルも行かない程度。それから、野球のバックネットも移設を行う計画にしております。そして、一番は、小学校の今度、児童が使う遊具を、今の中学校のグラウンドの一角に設置するというもので、これにつきましては、面積的には約400平米行かないぐらいと。380平米ぐらいのもので、今計画をしております。それとあわせて、実際に動ける面積、遊具と、それから中学校のグラウンドの間にはネットを設置するようにしております、そういったものも含めて、稼働できる面積というのは狭くなります。ただ、現在1万平米の面積があそこはございます。この面積は、十分市内の中学校の平均よりも広いというものでございまして、加えて、テニスコートと、それから北側にある空き地の部分が2,600平米ぐらい面積がございまして、これをサブグラウンドとして使用いたします。そういったものも含め、テニスコートと合わせて今の空き地の部分も1,600平米分ぐらいをサブグラウンドとして小学校の主に使うようなグラウンドとして考えております。また、クラブ活動等も、学校の中で今整理もしていただいておりますが、使い分けについて、そこの整理を今していただいているところでございます。

それから、統合につきまして、仁賀、灰塚の中で、統合承諾ということで、この一貫教育校が実現ということになったわけなんです、三良坂小学校も位置が変わるということでございまして、3校を含めて1つの新しい学校ができるということで、これにつきましては、三良坂の小中一貫教育校推進協議会の中で学校統廃合部会を設けておまして、この中で、昨年来、ずっと御検討、議論をさせていただいております。大きくは、その廃止に向けての準備、それから各学校の記念誌等、それから新しい学校の名前等も今公募していただいております。愛称という形で。そういったもの。それから、学校の当然廃校になった後の跡活用の問題も含めて、議論をさせていただいているところでございます。

(20番 平岡 誠君、挙手して発言を求める)

○議長（沖原賢治君） 平岡議員。

○20番（平岡 誠君） グラウンドについては大丈夫だということでありませぬけれども、初めてのケースであります。今後、小中一貫校をやっていくというのは、いわゆる連携型ですので、三良坂の場合は一体型ということで、本当に子どもたちが、小学校と中学校が、生徒・児童が本当に遊べるような場所が確保できてるかどがなかつたというのは、ちょっと私は、今の説明では、1万平米とかテニスコートと空き地をサブグラウンドにするということで、本当に子どもたちが十分伸び伸びと遊べる広さがあるのかなという、少しはちょっと疑問も持つわけでありませぬけれども、その辺はしっかりと子どもたちが遊べる状況を確保していただきたいというふうに思っております。

それから、統廃合ということでありませぬけれども、子どもたちなり保護者、安心して通学できるような環境というのは、ぜひともしっかり話し合いの上、つくって、しっかりとやっていただきたいということを強く要望しておきたいと思っております。

○議長（沖原賢治君） ほかに。

（22番 林 千祐君、挙手して発言を求める）

○議長（沖原賢治君） 林議員。

○22番（林 千祐君） 幾つか質問したいと思っております。

まず、先ほども少しありましたが、安全対策についてお伺いいたします。

中学校の周りの道路は非常に狭い道路ばかりで、工事車両が入るにしても、あるいは通学路にもなっておりますので、また学校内をグラウンドに行くにしても、そこを渡らなきゃいけないということもありますので、あわせて騒音対策、それらについてもお伺いしたいと思っております。

次に、先ほども少し出ておりましたが、グラウンドの問題でありますとか里道の問題、あるいはプールが小学校まで行かなければならないという、これまでたくさんの課題が指摘されておりましたが、このことは十分説明されて理解されているとお考えなのかどうかお伺いいたします。

3点目でございますが、校庭にありましたヒマラヤスギですね。これをこの間、切ってとられたと思うんですが、このヒマラヤスギを具体的に新しい校舎のどの部分にどのように活用されようとしているのかお伺いしたいと思っております。

また、講堂が現在ありませんが、講堂では、いわゆる入学式、卒業式、あるいは武道ですか。いろいろなものが行われておりましたが、これは今後どのように、完成までどのようにされようとしているのかお伺いいたします。

もう一点ですが、三良坂小学校は非常にI s値が悪い数値でございますが、大変危険な建物ということでございますが、早く完成をさせたいということではありましたが、今後、今の状態でもう少し我慢をしていただくというお考えでいいのかどうか、お伺いいたします。

（教育次長 白石欣也君、挙手して発言を求める）

○議長（沖原賢治君） 白石教育次長。

○教育次長（白石欣也君） まず、今回の工事の安全対策、これは常に耐震補強工事も入っている関係、それから解体工事も含めて、まずは6月12日に近隣住民の方、それから保護者の方の説明会を行いました。こちらとしても、その中で安全対策について十分御説明もしたんですが、一番やはり子どもたちの通学のときの安全対策問題が出されておりますが、これについては警備員をしっかりと配置するというので、2人から、工事の内容によっては増員もするという事。それから、警備員以外に工事の関係者も含めて、子どもたちの通学時間については、それから保育所の園児も含めて誘導等をしっかりと行うというふうにしております。

また、騒音の対策につきまして、騒音対策につきましては、シートを1枚のものを2枚にかぶせてというような対策をとって、大きな今工事のほうは、それで済んだところでございますが、実際にどうしても音のほうは出ておりますので、その点についても、今後も含めて、しっかりと対策をし、できるだけ騒音も少なくできるように、業者とも協議をして進めていきたいと考えます。

それから、プールは三良坂小学校を使用するという事。それから、そのほかグラウンドの利用拡張、土地の取得等の地元の要望はお聞きしております。その点につきましても、今まで十分住民説明会でも御説明をさせていただきましたし、また先ほどの推進協議会の中での各部会、これは保護者代表や住民自治連合会の代表の方も入っていただいておりますので、そういった中でも十分御説明をし、御理解を得て進めてきたものでございます。

それから、ヒマラヤスギの活用につきまして、先般、夏休みに入りまして伐採を行いました。これについては、新しい校舎の腰板とか、それから表示板等に使うということで進めております。

それから、講堂でやっていた行事を工事期間中どうするかということですが、これにつきましては、学校のほうでも検討いただいておりますけど、今はある市立の三良坂体育館のほうで行うということになるかと思えます。

それから、三良坂小学校の耐震補強という問題ですが、これにつきましては、校舎完成、統合時期は27年4月としておりまして、小学校の校舎につきましては、現在のところ、補強工事をするようにはしておりません。今後も、子どもたちの安全確保については非常に懸念される所はございますが、統合まで、この校舎を、今の現在の校舎をそのまま使うという計画でございます。

（22番 林 千祐君、挙手して発言を求める）

○議長（沖原賢治君） 林議員。

○22番（林 千祐君） いろいろ御説明をいただいたんですが、とりあえず三小の耐震化というか、危険なところは、よく有事ということは多分ないとは思いますが、もし何かあったときに責任をとれるような問題ではございませんので、極力早く新しい学校を完成して、その問題だけは解決をしていただきたいというふうに思います。

先ほどもありましたが、早く、また子どもたちのいい学習環境を、いい形で早い時期に完成して、整えていただきますよう強く要望しておきたいというふうに思います。

○議長（沖原賢治君） ほかに。

（2番 須山敏夫君、挙手して発言を求める）

○議長（沖原賢治君） 須山議員。

○2番（須山敏夫君） 今の林議員の質問にも関連するかと思うんですが、いわゆる工事に係る安全対策については、先ほどの説明でお聞きしましたけれども、かなり工事にかかわって、大型の車両等が工事現場に出入りすると思うんですが、そうした近隣住民の方々の住宅等に係る、道路を通行したりする場合の振動等によって、そういう住宅に対する損傷といたしますか、そういったようなことがありはしないかという心配を寄せられた方もおられます。そうした問題がもし起きた場合、それは業者任せにされるのか、あるいは行政としてもそうした問題にはきちんと業者と一体となって対応されていかれるのか。そこら辺についてのお考えがあればお聞きしたいと思います。

（教育次長 白石欣也君、挙手して発言を求める）

○議長（沖原賢治君） 白石教育次長。

○教育次長（白石欣也君） 安全対策の中で、近隣の方について、先ほども申しましたように、6月12日に説明会をしておりますが、その中でも、そういった御意見、御心配の御意見いただきました。教育委員会としましても、工事に入る前に、工損調査を実施し、特に工事に影響があると思われる近隣の住民の方の御自宅を調査をしました。これは入った後、また調査をし、その間で変化があった、建物に異常があったということであれば、その損害の補償については、当然行政と、また業者、内容によっても変わってくるかもしれませんが、協議の上でしっかり対応する考えでおります。

○議長（沖原賢治君） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（沖原賢治君） これをもって質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第64号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会への付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（沖原賢治君） 異議なしと認めます。

よって議案第64号は委員会の付託を省略することに決定をいたしました。  
討論願います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（沖原賢治君） 討論なしと認めます。

これより議案第64号を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（沖原賢治君） 御異議なしと認めます。

よって議案第64号工事請負契約の締結については原案のとおり可決することになりました。  
以上で臨時会に付議された事件の審議を全て終了いたしました。  
これをもって平成25年第5回三次市議会臨時会を閉会いたします。  
御苦労さまでございました。

~~~~~ ○ ~~~~~

——閉会 午前10時41分——

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

平成25年8月7日

三次市議会議長 沖原賢治

会議録署名議員 穴戸稔

会議録署名議員 杉原利明